

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	寺山避難道整備事業	白浜町	1,000,000	1,000,000	総事業費 1,188,000
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	白浜町テニスコート防砂ネット 取付事業	白浜町	500,000	500,000	総事業費 669,600
3	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	安宅小学校揚水ポンプ取替及び 受水槽・高架水槽塗装事業	白浜町	750,000	750,000	総事業費 1,074,600
4	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	スクールバス購入事業	白浜町	1,650,000	1,650,000	総事業費 5,806,880
5	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	小川地区消防団ホース乾燥塔設 置事業	白浜町	500,000	500,000	総事業費 582,120

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	寺山避難道整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白浜町		
交付金事業実施場所		西牟婁郡白浜町日置地内		
交付金事業の概要		モルタル吹付72m2 避難道の法面を保護する工事を実施します。		
総事業費	1,188,000	交付金充当額	1,000,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	1,000,000	
交付金事業の成果目標		近い将来発生するとされている南海トラフ地震に備え、地域住民及び保育園児の安全な避難道を確保する為、法面を整備します。		
交付金事業の成果指標		避難道の一部区間において風化等により法面が劣化しているため、法面を保護し避難道の安全を図ります。法面を保護する必要のある部分であるモルタル吹付を72m2実施し、避難道を整備することを目標とします。		
交付金事業の成果及び評価		モルタル吹付を72m2実施し、避難道が整備されたことにより、法面が保護され、災害時において地域住民及び保育園児等が安全に避難することが可能になりました。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
避難路補修工事		指名競争入札	株式会社 晃建	1,188,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	白浜町テニスコート防砂ネット取付事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白浜町		
交付金事業実施場所		西牟婁郡白浜町日置地内		
交付金事業の概要		防砂ネット取付 1.95m*40m 2枚 テニスコートの砂が飛散しないよう防止するネットを設置します。		
総事業費	669,600	交付金充当額	500,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	500,000	
交付金事業の成果目標		テニスコートの立地地域は海岸に近く冬季は強風が吹くため、コート内の砂が近隣民家に飛散するのを防ぐために防砂ネットを設置していますが、劣化が著しいため更新します。		
交付金事業の成果指標		防砂ネットを更新することによって、近隣への砂飛散を防ぎ、修繕後近隣民家からの砂飛散報告件数を0とすることを目標とします。		
交付金事業の成果及び評価		テニスコートの防砂ネットが更新されたことにより、近隣民家への砂の飛散を防ぐことができるようになりました。近隣民家からも砂が飛散しているとの報告は受けておらず、目標が達成できました。		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	防砂ネット取付工事	指名競争入札	株式会社 日置川建設	669,600
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	安宅小学校揚水ポンプ取替及び受水槽・高架水槽塗装事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白浜町		
交付金事業実施場所		西牟婁郡白浜町安宅地内		
交付金事業の概要		揚水ポンプ取替工事、受水槽塗装工事、高架水槽塗装工事 一式 水道用揚水ポンプ取替と受水槽及び高架水槽の塗替えを実施します。		
総事業費	1,074,600	交付金充当額	750,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	750,000	
交付金事業の成果目標		老朽化した水道用揚水ポンプを取替え水道を安定的に供給します。また、受水槽等を塗り替えることで層内に届く日光を減らすことで藻の発生等を防ぎ、衛生的な水道の供給を維持します。		
交付金事業の成果指標		揚水ポンプ2台を新調することで、供給停止件数を0件とすることを目標とします。また、受水槽・高架水槽については、FRP製水槽の藻類増殖防止技術指針（強化プラスチック協会1986年）に適合し、水槽内照度率を0.1%以下に保つことを目標とします。		
交付金事業の成果及び評価		老朽化した水道用揚水ポンプを取り替えたことで、供給が停止することなく水道を安定的に供給することができるようになりました。また、受水槽等の塗り替えを行なったことで、FRP製水槽の藻類増殖防止技術指針（強化プラスチック協会1986年）に適合させることができ、衛生的な水道の供給が可能となりました。		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	揚水ポンプ取替及び受水槽・高架水槽塗装工事	指名競争入札	日置川衛生設備	1,074,600
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	スクールバス購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白浜町		
交付金事業実施場所		西牟婁郡白浜町安居地内		
交付金事業の概要		スクールバス購入 1台 白浜町立安居小学校のスクールバスを1台購入します。		
総事業費	5,806,880	交付金充当額	1,650,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	1,650,000	
交付金事業の成果目標		スクールバス通学児童の安全な通学手段を確保するため、安居小学校のスクールバスを更新します。		
交付金事業の成果指標		現在運行しているスクールバスは、購入後25年以上が経過しており、老朽化による故障が頻発し長期の修理が増加しています。スクールバスを購入することで、児童の安全かつ安心な通学の手段を確保し、更新後の車両の不具合による事故及び故障の件数を0件とすることを目標とします。		
交付金事業の成果及び評価		事業の結果、スクールバスを購入したことにより車両の不具合による事故及び故障が解消され、児童を安全に送迎することが可能になりました。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
備品購入		指名競争入札	有限会社 昭和自動車整備工場	5,806,880
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
5	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	小川地区消防団ホース乾燥塔設置事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白浜町		
交付金事業実施場所		西牟婁郡白浜町小川地内		
交付金事業の概要		ホース乾燥塔設置工事 一式 火災出動で使用した消防用ホースを乾燥する施設の設置を行います。		
総事業費	582,120	交付金充当額	500,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	500,000	
交付金事業の成果目標		火災発生時の消火活動に使用したホースは水分を含み重くなります。乾燥させず収納すると次の消火活動時ホースを伸ばすのに時間を要し迅速に対応できないのでホース乾燥塔を設置します。		
交付金事業の成果指標		本事業は、被害を最小限に抑え、地域住民の安全と安心を守ることが可能となるよう災害に備えることを目的としているため、ホース乾燥塔を1台設置することで防災力を強化することを目標とします。		
交付金事業の成果及び評価		事業の結果ホース乾燥塔を1台設置することができました。小川地区消防団ホースを早急に乾燥させることが出来るようになったことで、災害発生時にも迅速に対応でき、地域の防災力が高まりました。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
ホース乾燥塔設置工事		指名競争入札	有限会社 寒川工務店	582,120
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

